ignica

U.S.M.Holdings

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス 株式会社

Investors' Guide 2021

2021年2月期 インベスターズガイド

maruetsu マルエツ　カスミ　MaxValu マックスバリュ関東株式会社

株式会社マルエツ

マルエツのブランド展開

maruetsu マルエツ

生鮮食品を中心としたスーパーマーケット「マルエツ」

maruetsu petit マルエツ プチ

都市型スーパーマーケット「マルエツ プチ」

LINCOS

居心地の良さと、ちょっと贅沢で美味しい価値ある商品などを提供し、お客さまとのコミュニケーションの輪でつながる上質スーパーマーケット「リンコス」

株式会社カスミ

カスミのブランド展開

カスミ

FOOD SQUARE 食卓への提案機能を高めたフラッグシップ店舗「フードスクエア」

Food Market KASUMI 地域の食習慣や生活催事に応える「フードマーケット」

FOOD OFF ストッカー エブリデイ・ロー・プライスを追求する「FOOD OFFストッカー」

マックスバリュ関東株式会社

マックスバリュ関東のブランド展開

MaxValu

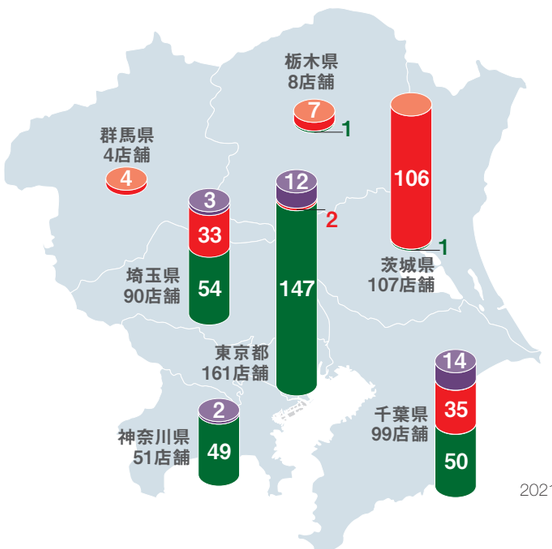
MaxValu 日々の食生活に必要な商品を最大限のバリュ（品質・価格・品揃え・サービス）でご提供する「マックスバリュ」

MaxValu Express 毎日必要な商品が毎日安い・毎日発見のある売場・毎日来たい便利な「マックスバリュ エクスプレス」

店舗ネットワーク Network

マルエツ	302
カスミ	187
マックスバリュ関東	31
グループ合計：	520店舗

※中国の2店舗（マルエツ）は含まれておりません。



2021年11月末現在

デジタルを基盤とした構造改革を推進し、「あらゆる人に食を届ける」をめざして協働と創発をくりかえす

昨年春先からの新型コロナウイルスの流行により、テレワークをはじめとするさまざまなデジタルの活用や、仕事そのものの質の向上やスピード、コスト構造の改革などの変革が急を要する状況となりました。

こうしたなか当社では、顕在化した課題を解決し再び成長トレンドへと転換を図るため、中期経営計画に掲げた「デジタル改革」を中心に「コスト改革」「フォーマット改革」「ワークスタイル改革」を推進し、コロナによりスピードと多様性を増した消費者ニーズの変化に対応する取り組みを進めてまいりました。今年度は、グループ企業全社から選任したメンバーに外部の知見も取り入れ新たに組成した10のプロジェクトの活動により改革のスピードアップを図っております。

当社が開発したスマートフォン決済「Scan&Go」の利用可能店舗が2021年8月までに500店舗を達成し、グループ外の企業への拡大にも着手したり、PLANTX社とのパートナーシップにより野菜の栽培から販売まで一貫した製造小売モデルを構築し、気候変動や自然災害に左右されない独自のサプライチェーン実現の取り組みなど成果が具現化する状況となりました。

今後もさまざまな取り組みにより新たな提供価値の創造に邁進し、社業の成長と、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。

今後とも当社グループをご愛顧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

U.S.M.Holdingsの経営理念

基本理念

私たちは

- お客さまの豊かで健康的な食生活に貢献します
- 地域の発展と繁栄を願い、地域に深く根ざした企業となります
- 常に革新と挑戦を続け、時代に適応する企業であり続けます

ビジョン

私たちは

- 多様なライフスタイルに最適な商品やサービスを提供し、お客さまの豊かで健康的な食生活の実現に貢献します
- 従業員の能力の育成・活用や人財の交流を進め、全従業員が自らの成長を実感できる企業風土を目指します
- 参画事業会社の企業価値を最大化し、永続的に発展（成長）し続けます
- お客さまのためにビジネスパートナー（お取引先さま）と公正な取引を通して新たな価値を創造します
- 各地域のニーズに応える個社それぞれの経営を尊重し、公正で透明性の高いガバナンスを通して、志を同じくする新たな参画企業を歓迎します

第2次中期経営計画（2020年度－2022年度）

当社グループは、2023年2月期を最終年度とする3ヵ年の第2次中期経営計画に取り組んでいます。2年目の今年度は、顕在化した課題を解決し、構造改革を加速するために、組織・プロジェクト体制を構築し、4つの改革を実行しております。

デジタルを基盤とした構造改革を推進し、次代の礎を築く
「あらゆる人に食を届ける」をめざして、協働と創発をくりかえす

構造改革	あらゆる人に食を届ける	オープン関係性
コスト改革	Customer Job・Well-being Happiness	協 働
フォーマット改革	Environment	創 発
ワークスタイル改革	Sustainable	

デジタル改革/新たなデジタル基盤

オープンな組織風土・戦略志向のリーダーシップ

4つの改革

デジタル改革を基盤とし、構造改革を推進しています。コストの構造を改革し収益基盤を強固にするとともに、お客さまの変化をとらえ次代の成長を目指して既存のフォーマット、ビジネスモデルの構造を変革し、新たな成長モデルへの転換を推進してまいります。

コスト改革	● 間接費から直接費へ、改革領域へのキャッシュ配分 ● 新店から既存店活性化、デジタルへ
フォーマット改革	● 事業者視点から顧客視点への回帰 ● 既存店舗への積極投資によるフォーマット転換
ワークスタイル改革	● 作業から顧客接点へ
デジタル改革	● 新たな働き方に応じた基幹システム（ERP 、AI） ● 新たな顧客体験の創造

第2次中期経営計画最終年度（2023年2月期）数値計画

営業収益	営業利益	営業利益率
7,450億円	150億円	2.0%

第2次中期経営計画を達成するために取り組む10のプロジェクト

1 商品調達プロジェクト
共同調達、産地開発

2 コスト構造改革プロジェクト
コスト低減の推進

3 ロジラボ
ロジスティクス分野の新技術探求

4 新業態プロジェクト
新しい業態の企画と推進

5 デジタルプロジェクト
店舗・基幹DXの開発と実装

6 人事プロジェクト
トレーニングカリキュラムの企画・運営、制度検討

新しい人材育成トレーニングカリキュラム「リテールシェフアカデミー」
（P7で紹介）

7 商品開発プロジェクト
独自性のある商品の開発、調達

当社グループのプライベートブランド「eatime（イータイム）」商品を開発
（P8で紹介）

オンラインデリバリーのECサイト専用の宅配ミールキット「eatime chef（イータイム シェフ）」商品を開発
（P8で紹介）

オンラインデリバリーのECサイトで、こだわり商品のインターネットショップを開発

8 アグリテックプロジェクト
植物工場の安定稼働、売場変更、PR

当社がつくり上げる、全く新しいサステナブルなブランドです。最初の商品「グリーングロワーズレタス」の販売を開始しています。
（P10で紹介）

9 共同DC計画プロジェクト
次世代の物流施設の計画と具体化

10 次世代PC検討プロジェクト
次世代のデリカセンターの企画

ignica（イグニカ）

Ignition for cultural life

“新しいスタイルや信条を持った人生に点火する”
ignica（イグニカ）は、これからのリテールの在り方の創造を目指してU.S.M.Hから誕生した、独自のデジタルブランドです。

主なサービス

Scan & Go（スキャンアンドゴー）

Online Delivery（オンラインデリバリー）

イグニカサイネージサービス

セルフPOS

各種サービスや製品は拡張性の高いプラットフォームで開発しており、当社グループのマルエツ、カスミ、マックスバリュ関東の各店舗で、積極的に導入しています。また、当社グループ外の企業への導入も実施しており、今後も進化を続けてまいります。

https://ignica.com/

Scan & Go

レジレスでスマートなお買い物体験を

スキャンアンドゴーは、お客さまのスマートフォンがレジになる決済サービスです。レジに並ぶ必要がなく、非接触かつレジ待ち時間ゼロ。お店でストレスなく快適にお買い物をお楽しみいただける、新たなチェックアウトソリューションです。

マルエツ、カスミ、マックスバリュ関東のほぼ全店でスキャンアンドゴーを導入しています。当社グループ外の企業でも導入されており、500店舗以上でご利用いただけます。

アプリダウンロード

Online Delivery

お買い物はお好きな時間に自由なスタイルで

オンラインデリバリーは、店舗で取り扱う商品をスマートフォンやタブレット、パソコンでご注文いただき、ご自宅や配送エリア内のご指定先、もしくは店舗でお受け取りいただける食品宅配サービスです。さらにこだわり商品のインターネットショッピングもお楽しみいただけます。

アプリでセキュリティロックを解錠するピックアップルームによる新しい店頭受取サービスは、ネット注文から受け取りまでスマートフォンで完結する、非接触の新たなお買い物体験を提供します。

https://od.ignica.com/

イグニカサイネージサービス

AIデジタルサイネージを活用した広告配信・マーケティングサービスです。サイネージをネットワーク化し、商品情報、料理レシピ動画など、お客さまにとって価値あるコンテンツを配信し、これまで以上に楽しいお買い物体験をご提案いたします。

セルフPOS

誰でも使いやすいユーザーフレンドリーなセルフＰＯＳシステムです。非接触なので、安心してお会計していただけます。

お客さまに「食」を提案できる人材育成カリキュラム「リテールシェフアカデミー」

当社の新しいトレーニングカリキュラム「リテールシェフアカデミー」は、プロの講師から知識や技術を学ぶ実践的な研修です。お客さまに「食」を提案し、商品との出会い、地域とのつながりなど、顧客視点の価値を提供できる従業員を育成します。

プロの講師による調理実習

滞在時間を楽しむスーパーマーケット

当社の新コンセプトのイートインコーナー「Cafe＆Dine（カフェダイン）」は、イートインとしてのご利用だけでなく、地域のお客さま同士が集うコミュニティの場として、お買い物以外でも毎日来店したくなるような「楽しい」「居心地の良い」空間を目指しています。
また、マルエツでは、新しい商品・価値・未来に出会う場として「体験型ステーションMeet！」を設置し、新しいアイディアや最先端の製品などを展示。お客さまに滞在時間をお楽しみいただくとともに、新しい発見と感動をお届けしています。

マルエツ 船橋三山店「Meet！」

マックスバリュおゆみ野店「Cafe＆Dine」

無人店舗　マルエツ「スマート プチ」、カスミ「オフィススマートショップ」

スキャンアンドゴーの仕組みを活用した、オフィス内の無人店舗です。地元の企業、公共施設などでご利用いただける法人向けで、オフィス内の小型スペースでも導入可能です。
また、売場の商品は、災害時や帰宅困難時などには非常食として提供いたします。

マルエツ「smart petit」

カスミ「KASUMI LABO」

当社グループプライベートブランド商品「eatime（イータイム）」は、2017年10月よりマルエツ、カスミ、マックスバリュ関東の店舗で販売しています。「eatime（イータイム）」は、食品スーパー3社が、美味しさを追求し、さまざまな地域の食文化や地域に根ざした逸品に焦点をあて、お客さまに新しい価値をご提案することをコンセプトにしたオリジナル商品です。
今後もラインアップの充実を進め、さらに進化してまいります。

オンラインデリバリーのEC専用ミールキット

分かりやすい動画の2次元コード付きのレシピと2人前の食材をセットにしてお届け！

「eatime chef（イータイムシェフ）」のミールキットは人気店のシェフや料理家、管理栄養士がメニューを考案。誰でも簡単に主菜・副菜のバランス献立をお楽しみいただけます。

STEP.01 お届け
- 下ごしらえ済み食材
- レシピ
- 調味料

STEP.02 調理する
サクッとレシピで
調理時間約20分！

STEP.03 食べる
主食・副菜が
あっという間に完成！

環境基本方針

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングスグループは環境問題が地球的規模の重要な課題であることを認識し健全な事業活動を通じて、社会・経済の発展、地域との共生による持続可能な循環型社会を目指し、グループの総力を結集し地球環境保全に努めます。

1.事業活動を通じて、省資源、省エネルギーに積極的に取り組みます。
2.環境に配慮した商品、資材の開発と普及に取り組みます。
3.廃棄物の減量化とリデュース・リユース・リサイクルを推進します。
4.地域における環境保全活動に貢献し、地域との調和に努めます。
5.この方針を従業員に周知徹底し、従業員一人ひとりの環境保全に対する心を育み、全社的なレベル、全従業員参加の取り組みとします。
6.この方針は社内外に公表し、積極的な情報提供に努めます。

脱プラスチックへの取り組み

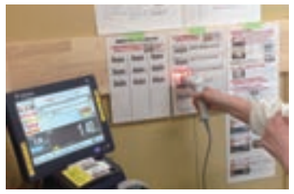
マルエツ、カスミ、マックスバリュ関東全店で、お客さまにお渡しする惣菜・弁当用カトラリー（スプーン・フォーク）と3Lサイズレジ袋に、環境配慮型素材（植物由来のバイオマス配合）を導入し、プラスチック使用量を削減しています。

「店頭リサイクル活動」の推進

マルエツ、カスミ、マックスバリュ関東全店で、お客さまとともに、店頭リサイクル活動を実施しております。カスミでは、回収した資源物をカスミリサイクルセンターで選別・圧縮・梱包を行い、専門のリサイクル工場と協力してさまざまな製品にリサイクルしています。

廃棄物「見える化」削減への取り組み

マルエツ、カスミ、マックスバリュ関東では、廃棄物の排出量削減のために廃棄物計量管理システムの導入に取り組んでいます。
削減の第一歩は廃棄物の種類と量を把握することです。可視化することにより従業員の削減意識を高めています。



「ISO14001」取得の推進

マルエツ、マックスバリュ関東では、環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格である「ISO14001」の認証を事業所・店舗で取得・更新することで、環境への取り組みを継続しております。

太陽光発電によるCO_2削減への取り組み

マルエツ、カスミでは店舗屋上へ太陽光発電設備を設置しています。一部店舗では営業に使用する電力の一部を補い、CO_2削減を目指します。
また、マルエツでは、店舗に電気自動車（EV）用の急速充電スタンドを導入するなど、サービスの充実と環境負荷低減に取り組んでいます。

サステナブルなU.S.M.Hの新しいブランド「グリーングロワーズ」

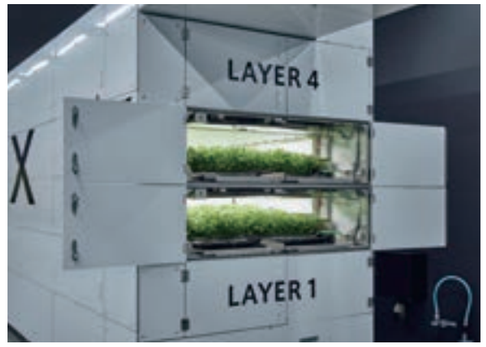
greengrowers

You are what you eat.
あなたの身体はあなたが食べたものでできている

食物はただ美味しいだけでなく、より安全で、これからは環境に優しくなくてはいけない。サステナブルな商品を選択することで、未来の子どもたちに美しい地球を残すことができる。そんな素敵な商品を考えたら、**カラダにも地球にも美味しくて優しいブランド**が誕生しました。

代表商品「グリーングロワーズレタス」は、気温・水温・肥料などを細かく機械で制御した、衛生的で密閉された環境で栽培されています。栽培期間中は農薬不使用で生育に必要な水も少ない。また、収穫から24時間以内に店頭に並ぶので、とても新鮮です。土も水も汚さない、人にも地球にも優しい野菜です。

● **グリーングロワーズ**
公式ブランドサイト
https://mygreengrowers.com/



地域完結循環型モデル「食品リサイクル・ループ」認定

カスミでは、2021年10月に、農林水産大臣・環境大臣による食品リサイクル法に基づく「再生利用事業計画」の認定を取得しました。

群馬県のカスミ店舗で分別した食品循環資源を収集運搬業者が保冷車で運搬し、再生利用事業者に搬入して飼料化します。養鶏場ではその配合飼料を給餌した鶏から採卵し、その卵をゆで卵に加工して、カスミ店舗でゆで卵入弁当などを製造販売することで、食品リサイクル・ループが認定されました。

今後は参加店舗を拡大して当社グループ全体で食品リサイクルを推進し、持続可能な経営を目指しています。

子ども食堂応援募金

マルエツでは2020年より、店頭の募金箱にてお預かりしたお客さまからの善意と同額を拠出し、毎月認定NPO法人を通して、出店地域の子ども食堂にお届けしています。
カスミでは、2016年よりフードバンク活動を通じて、子ども食堂を応援しています。

フードバンク・フードドライブ

カスミでは2016年より「フードバンク」、2021年より「フードドライブ」活動を開始しました。現在、マルエツとカスミで実施店舗を拡大しています。社会福祉協議会やNPO法人を通じて、地域の生活困窮者や子ども食堂へ食品を寄贈するとともに、食品ロス削減に取り組んでおります。

幸せの黄色いレシート

マックスバリュ関東各店では「イオン幸せの黄色いレシート」の取り組みを、2001年より継続しています。お買い物を通してお寄せいただいたお客さまの想いを、店舗近隣の地域のボランティア団体にお届けしており、今後も継続してまいります。

買物困難地域への移動スーパー

カスミでは、お買い物が不便な地域に商品をお届けする移動販売を、2013年より実施しております。行政や地域社会と連携し、2021年11月末現在、茨城県11市2町、千葉県6市1町、埼玉県1町、栃木県2市、合計車両28台で運行しております。

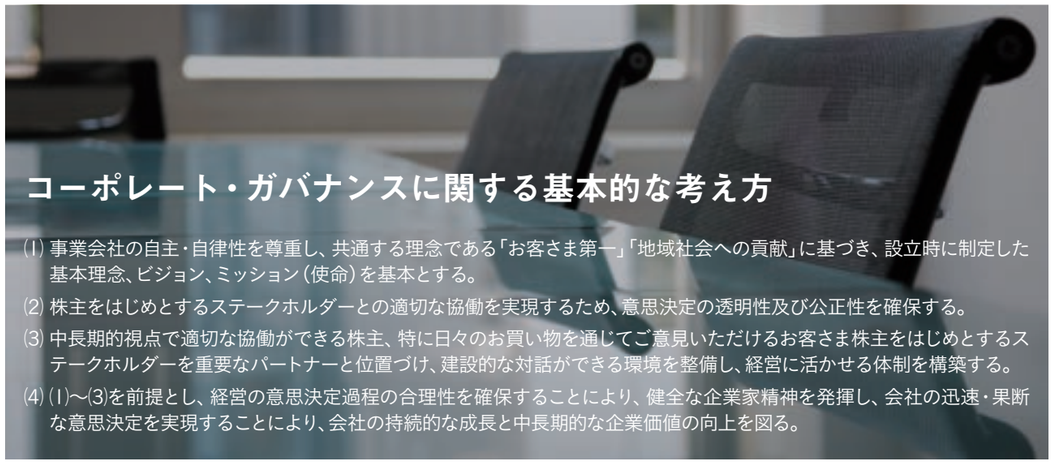
障がい者雇用の推進

マルエツでは1992年に特例子会社マーノを設立し、約30年、事務代行や店舗での商品陳列などでの雇用を継続しております。
カスミでは法定雇用率を上回る人数を雇用しており、2018年に特例子会社カスミみらいを設立し、野菜の加工・包装業務など、活躍の場を広げております。

盲導犬育成の支援

マルエツでは1993年より、カスミでは1998年より「盲導犬育成募金活動」を開始し、お客さまのご協力のもと、盲導犬育成を支援しております。
また、マルエツ、カスミ、マックスバリュ関東全店で、補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)同伴にてお買い物をお楽しみいただけます。

コーポレート・ガバナンス報告書の詳細は
https://www.usmh.co.jp/company/governance



コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

(1) 事業会社の自主・自律性を尊重し、共通する理念である「お客さま第一」「地域社会への貢献」に基づき、設立時に制定した基本理念、ビジョン、ミッション(使命)を基本とする。
(2) 株主をはじめとするステークホルダーとの適切な協働を実現するため、意思決定の透明性及び公正性を確保する。
(3) 中長期的視点で適切な協働ができる株主、特に日々のお買い物を通じてご意見いただけるお客さま株主をはじめとするステークホルダーを重要なパートナーと位置づけ、建設的な対話ができる環境を整備し、経営に活かせる体制を構築する。
(4) (1)〜(3)を前提とし、経営の意思決定過程の合理性を確保することにより、健全な企業家精神を発揮し、会社の迅速・果断な意思決定を実現することにより、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図る。

取締役会

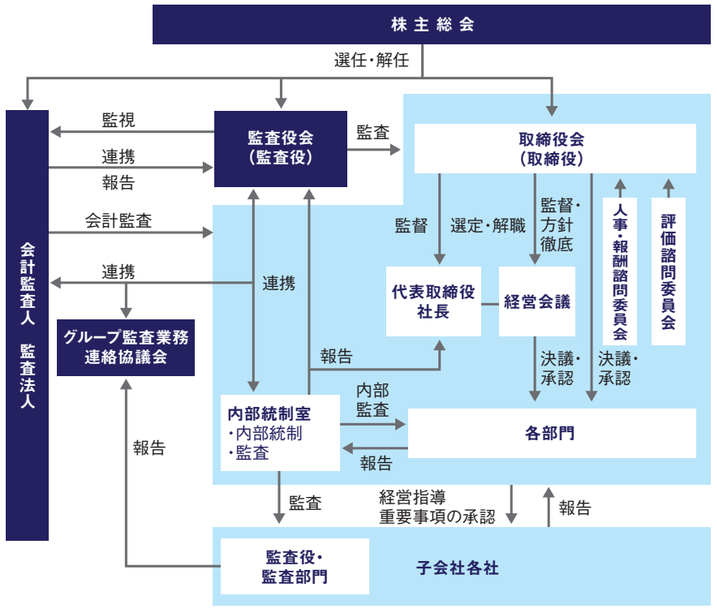
取締役会は取締役9名(うち社外取締役3名)で構成され、監査役5名も出席しております。取締役会は、原則として毎月1回開催しており、必要に応じて臨時取締役会を開催します。取締役会において各取締役は、法定の決議事項及び取締役会規程に定める付議事項を審議・決議し、法令遵守と適切なリスク管理の下で取締役の業務の執行状況について監督を行っております。また、当社は純粋持株会社として、事業会社における重要な決議事項の当社への報告を定め、事業会社の適正な業務執行を統治しております。

監査役会

監査役会は、監査役5名(うち社外監査役3名)で構成され、原則として毎月1回開催しており、必要に応じて臨時監査役会を開催します。監査役会において各監査役は、監査に関する重要な事項について報告を受け協議し、決議を行います。各監査役は、監査役会が定めた監査の方針、業務分担等に従い、取締役の職務執行の適法性、財産の状況等の監査を行っています。また、事業会社の監査役及び内部監査部門との連携を図ることを目的に「グループ監査業務連絡協議会」を開催し、実効性の高い監査に努めており、統治機能及び内部監査機能の強化を図っております。

(2021年5月21日現在)

コーポレート・ガバナンス体制の模式図



取締役・監査役 (2021年5月21日現在)

代表取締役社長	藤田元宏
代表取締役副社長	手塚大輔
代表取締役副社長	古瀬良多
取締役	山本慎一郎
取締役	本間正治
取締役相談役(非常勤)	岡田元也
社外取締役(非常勤)	寺川彰
独立社外取締役(非常勤)	鳥飼重和
独立社外取締役(非常勤)	牧野直子
常勤監査役	代々城忠義
常勤監査役	坂本雅視
社外監査役(非常勤)	井原孝一
社外監査役(非常勤)	石本博文
独立社外監査役(非常勤)	岡本忍

事業会社別/単体決算概要 2021年2月期（単体）

営業収益
395,457百万円
（前年比 105.2%）

営業利益
9,924百万円
（前年比 186.5%）

経常利益
9,937百万円
（前年比 156.2%）

当期純利益
4,546百万円
（前年比 192.2%）

首都圏の1都5県に300店舗以上を展開する食品スーパーマーケットチェーンとして、「デジタルとの融合による顧客接点の創造」を基本テーマとし、「お客さまに寄り添う店舗への進化」、「持続可能な経営体質への転換」、「環境変化に対応するための戦略的投資の推進」に取り組んでおります。

株式会社マルエツ
本社：東京都豊島区東池袋5-51-12

● 事業内容

食料品、家庭用品、衣料品等の小売販売を行うスーパーマーケット事業

マルエツ

https://www.maruetsu.co.jp/

営業収益
288,016百万円
（前年比 107.4%）

営業利益
8,175百万円
（前年比 209.4%）

経常利益
8,424百万円
（前年比 200.5%）

当期純利益
3,914百万円
（前年比 429.0%）

「よろこびを分かちあえる食卓づくり」を使命に、業態や商品・売場、サービスを磨き上げ、地域に根ざした1店1店個性ある店舗をつくり、首都圏の1都5県に約190店舗を展開しています。創立60周年の節目を迎え「お客さまと時代に適応し続ける企業」になりたいとの思いで、積極的に新たな技術や新たな顧客接点の構築に、挑戦しております。

株式会社カスミ
本社：茨城県つくば市西大橋599-1

● 事業内容

食料品、家庭用品、衣料品等の小売販売を行うスーパーマーケット事業

カスミ

https://www.kasumi.co.jp/

営業収益
46,700百万円
（前年比 106.5%）

営業利益
1,038百万円
（前年比 316.5%）

経常利益
1,029百万円
（前年比 330.6%）

当期純利益
778百万円
（前年比 377.0%）

「買物体験型スーパーマーケットの水平展開と進化」「商品開発・仕入能力の強化」「デジタル化の推進」に取り組んでおります。買物体験型スーパーマーケットでは①滞在時間を楽しむ、②五感を刺激する、③自分好み、④買物以外の来店動機がある、の4つの提供価値の実現に向け、店舗活性化を実施しています。

マックスバリュ関東株式会社
本社：東京都江東区亀戸5-30-3

● 事業内容

食料品、家庭用品、衣料品等の小売販売を行うスーパーマーケット事業

マックスバリュ関東

https://www.mv-kanto.co.jp/

連結貸借対照表
（単位：百万円）

科　目	2020年2月期	2021年2月期
資産の部		
流動資産		
流動資産合計	66,659	**86,384**
固定資産		
有形固定資産	130,201	**133,470**
無形固定資産	16,147	**16,856**
投資その他の資産	48,470	**48,378**
固定資産合計	194,819	**198,705**
資産合計	261,478	**285,090**
負債の部		
流動負債		
流動負債合計	83,581	**91,353**
固定負債		
固定負債合計	36,202	**44,939**
負債合計	119,783	**136,292**
純資産の部		
株主資本		
株主資本合計	141,012	**147,867**
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	123	**295**
新株予約権	161	**182**
非支配株主持分	398	**451**
純資産合計	141,695	**148,797**
負債純資産合計	261,478	**285,090**

連結損益計算書
（単位：百万円）

科　目	2020年2月期	2021年2月期
売上高	676,336	**718,904**
売上原価	482,585	**511,811**
売上総利益	193,750	**207,093**
営業収入	15,324	**14,945**
営業総利益	209,075	**222,038**
販売費及び一般管理費	199,717	**202,913**
営業利益	9,357	**19,124**
営業外収益	556	**509**
営業外費用	286	**200**
経常利益	9,627	**19,433**
特別利益	475	**17**
特別損失	6,049	**4,547**
税金等調整前当期純利益	4,052	**14,904**
法人税、住民税及び事業税	3,193	**6,472**
法人税等合計	2,392	**5,994**
当期純利益	1,660	**8,909**
親会社株主に帰属する当期純利益	1,636	**8,845**

連結キャッシュ・フロー計算書
（単位：百万円）

科　目	2020年2月期	2021年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,290	**29,919**
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,476	**△15,935**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,007	**4,137**
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	**△22**
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6,220	**18,099**
現金及び現金同等物の期首残高	26,238	**20,018**
現金及び現金同等物の期末残高	20,018	**38,118**

会社概要・株式情報（2021年2月28日現在） Corporate Data and Stock Information

概　要

設　立	2015年3月
資本金	100億円
事業内容	スーパーマーケット事業の管理
本　社	東京都千代田区神田相生町1番地

株式の状況

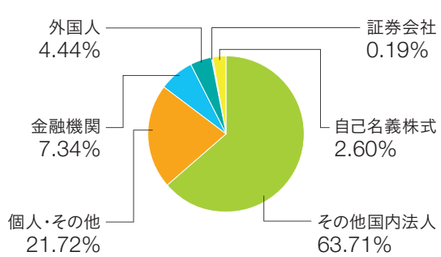
発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式の総数	131,681,356株
株主数	88,218名

大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
イオンマーケットインベストメント株式会社	67,159	52.36
U.S.M.Hグループ取引先持株会	2,754	2.14
公益財団法人神林留学生奨学会	2,300	1.79
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,945	1.51
イオン株式会社	1,629	1.27
株式会社日本アクセス	1,511	1.17
国分グループ本社株式会社	1,099	0.85
三菱食品株式会社	1,084	0.84
興和株式會社	1,010	0.78
株式会社常陽銀行	1,000	0.77

（注）持株比率は自己株式(3,422,088株)を控除して計算しております。

所有者別株式保有状況



WEBサイトのご案内

当社の最新ニュースや事業紹介に加え、IR情報や財務情報など、投資家の皆さまに当社をご理解いただけるよう、さまざまなコンテンツを掲載しております。

● ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス https://www.usmh.co.jp/

● eatime サイト

eatime https://www.usmh.co.jp/eatime/

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス 株式会社
United Super Markets Holdings Inc.

証券コード:3222

〒101-0029 東京都千代田区神田相生町1番地
TEL：03-3526-4761　URL：https://www.usmh.co.jp/

VEGETABLE OIL INK